



絶倫

外国人の
極太チ

ポに
何度も

ナキ

喘ぐ

9

ママ

さん、

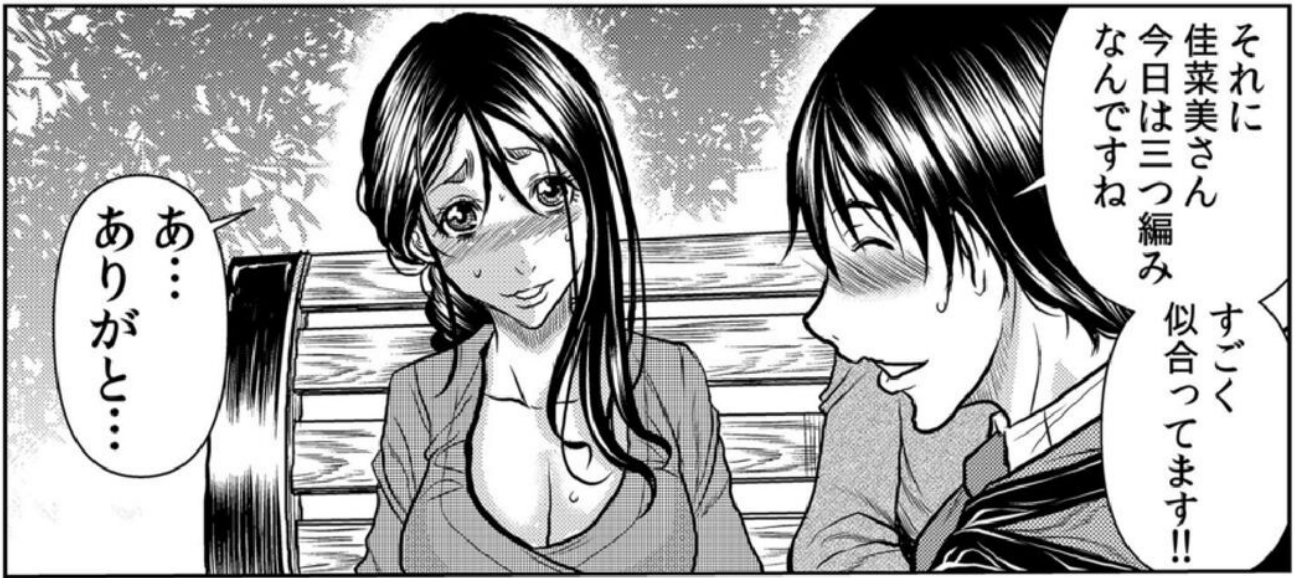
夜這い

はOK

デスか？

断華ナオキ



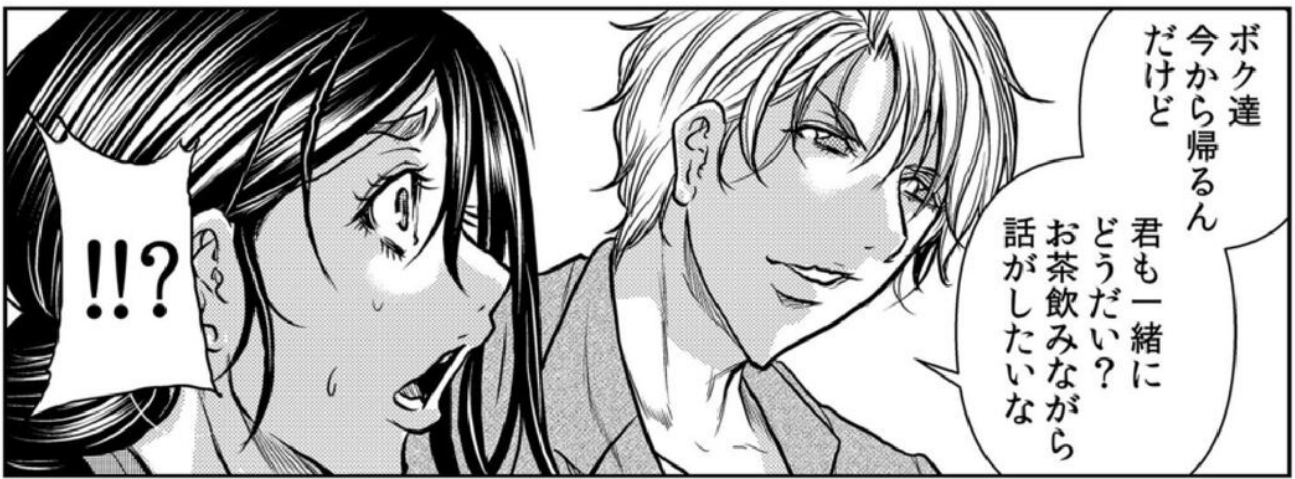


それに
佳菜美さん
今日は三つ編み
なんです
ね
すごく
似合ってます!!

あ…
ありがと…



……



ボク達
今から帰るん
だけど
君も一緒に
どうだい?
お茶飲みながら
話したいな

!!?



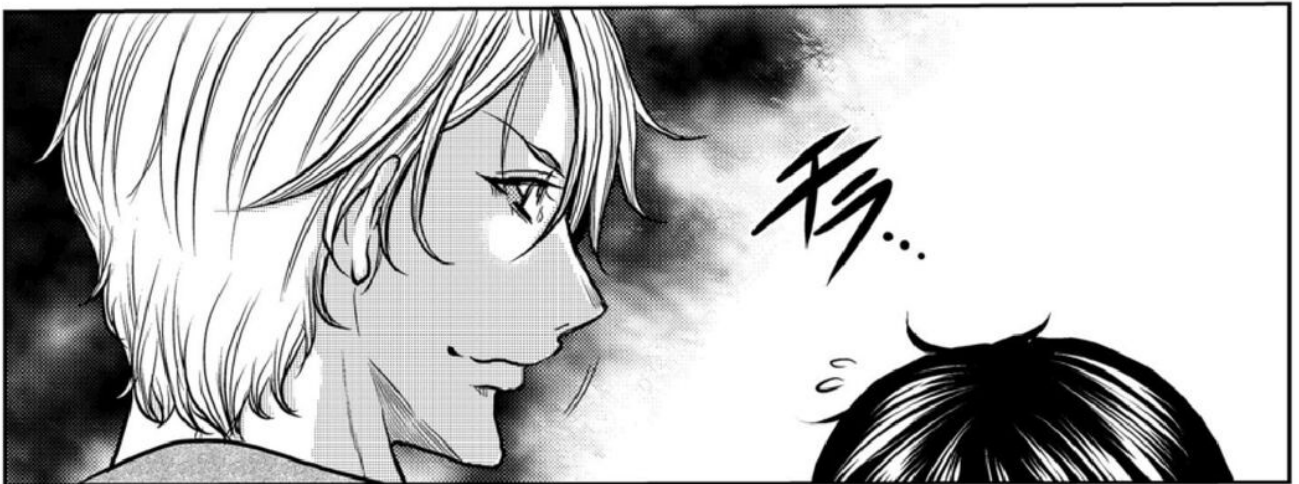
え!!
家ですか?!

で…でも
ご迷惑じゃ…



え…あ…
はい…っ

大丈夫さ
さあ
行こうか



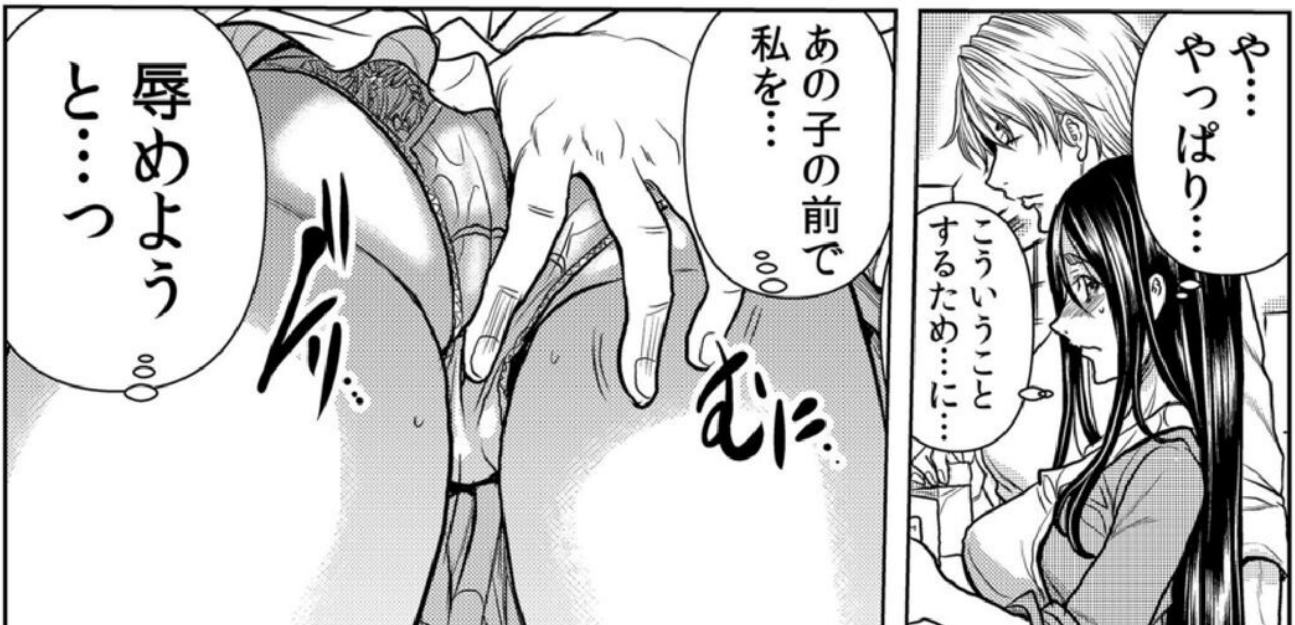
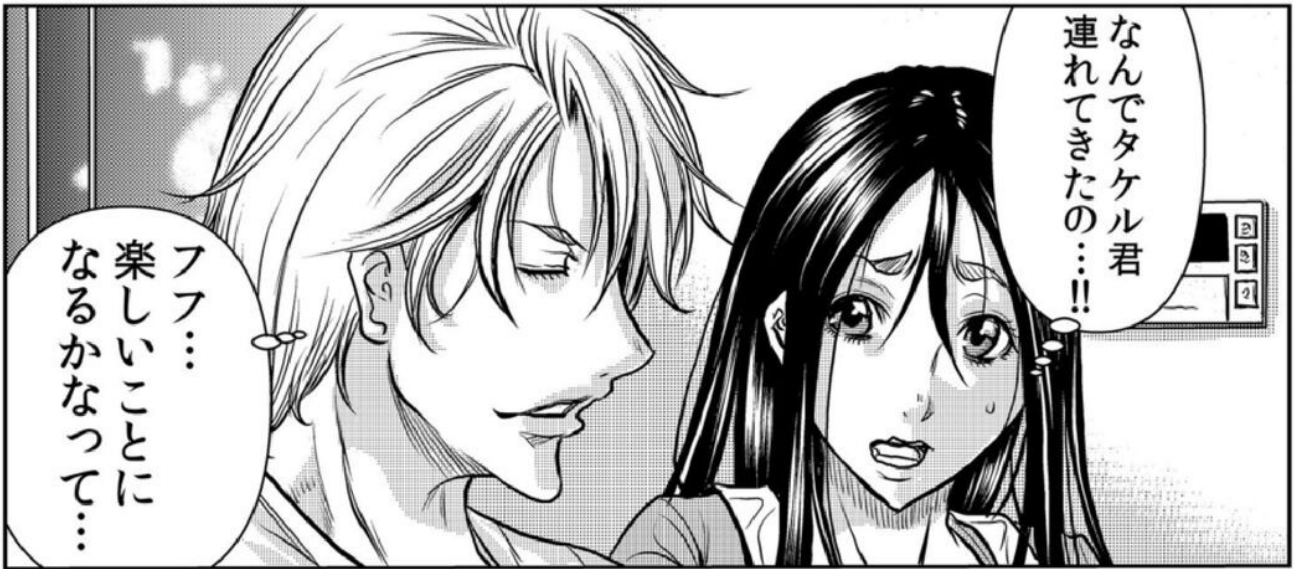
あ…



な…

なに
考えてるの
…!!







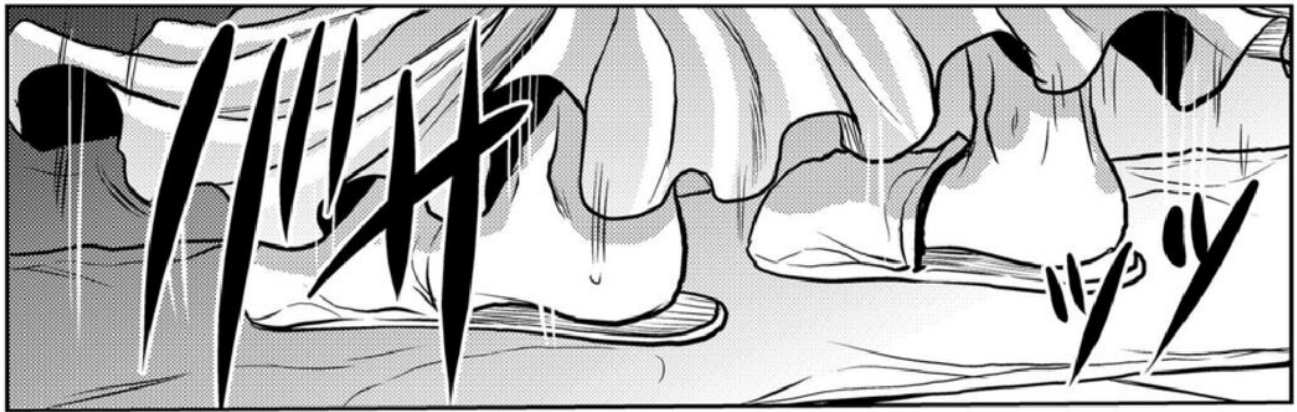
僕ですか!?

陸上やってます!!
長距離なんです
そんなに速くは:



タケル君は

部活はなにを
してるんだい?



今はそんなに
速く走れないけどね

昔
そうなんだ
ボクもやってたよ





ロベルトさんも
陸上やられてた
なんて
奇遇ですね!!

フフ…
そうだね…



タケル君
これ

テーブルに
持っていて
くれるかな?

あつ
はい!!

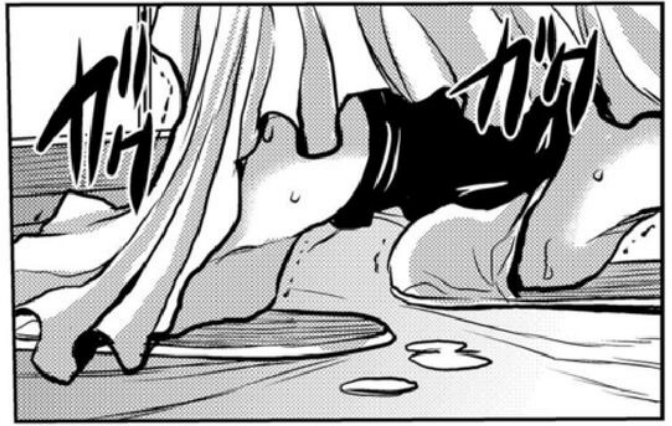
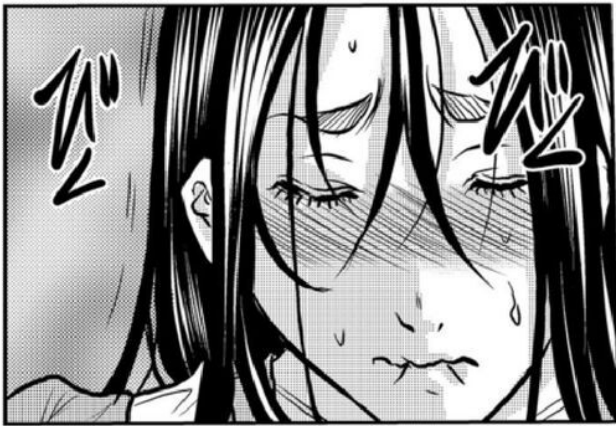
了解です!!

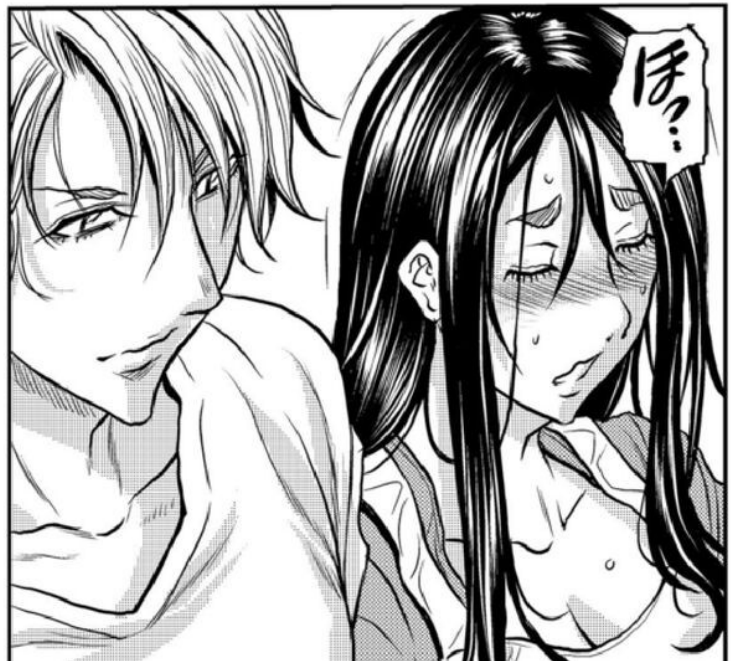
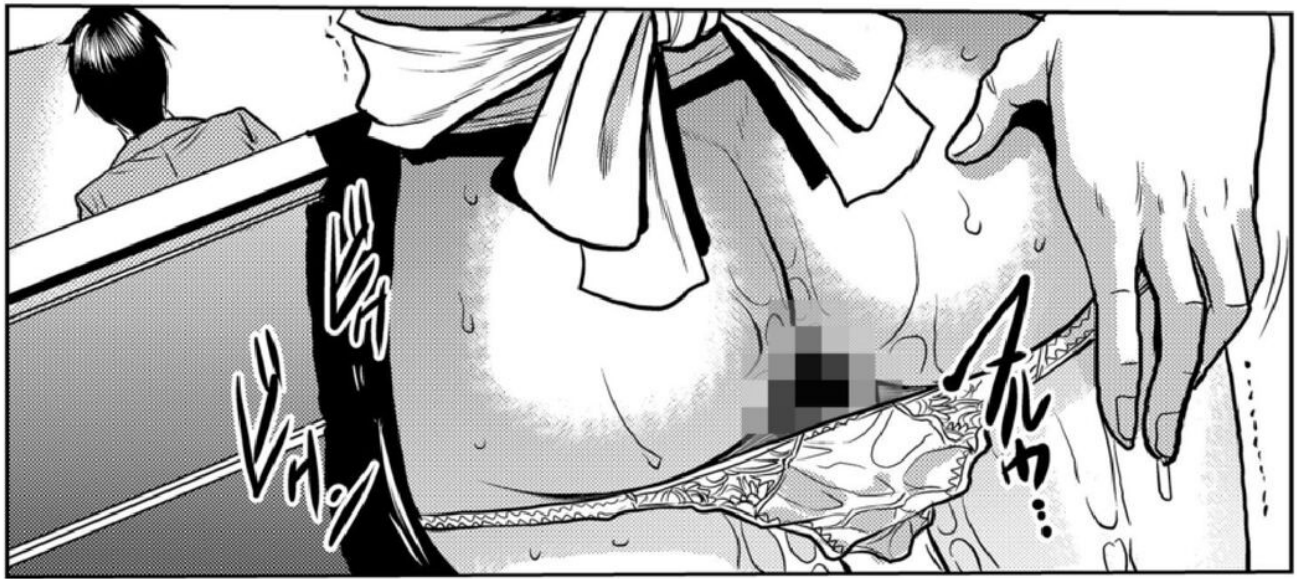


ロベルトさんも
長距離だったん
ですか?

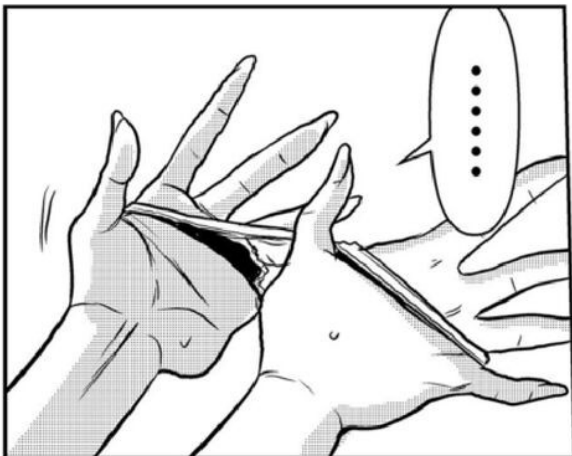
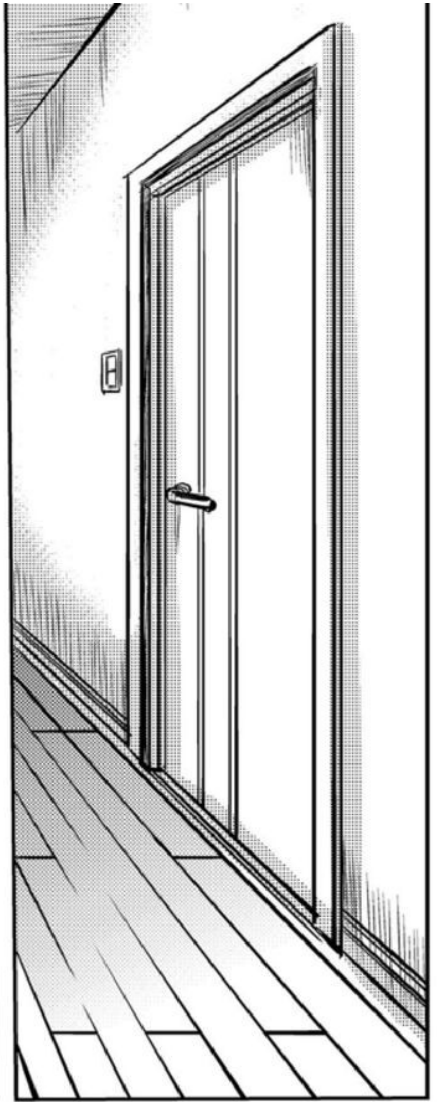
いや
ボクは短距離
だったヨ

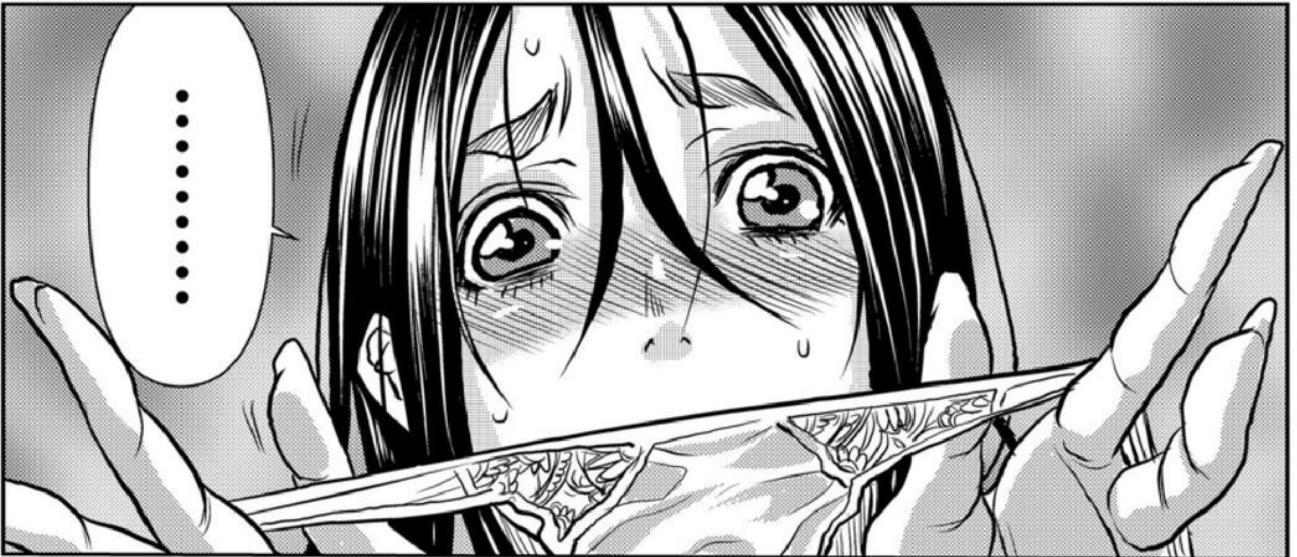
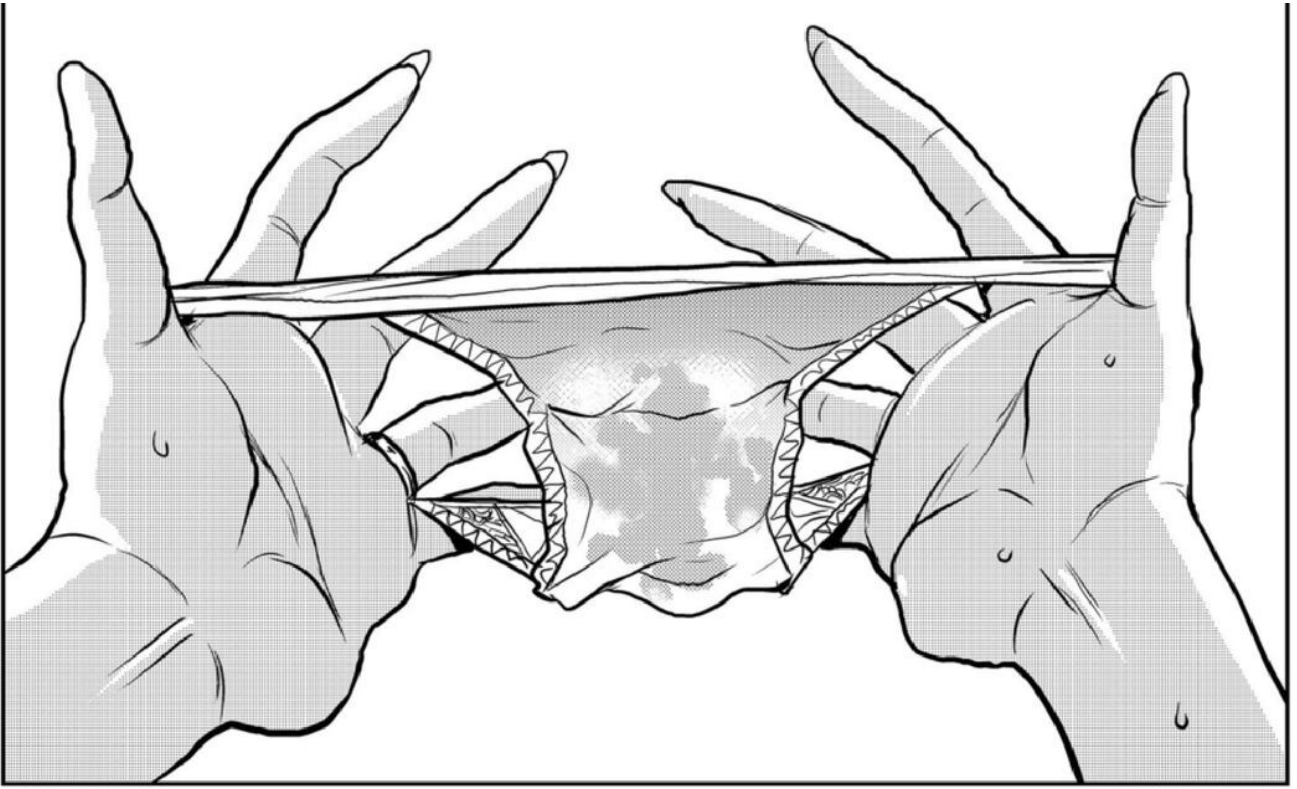
ジャッ
ジャッ
ジャッ











着替えて
戻らなきや...

と...
とにかく
早く...



私
こんな...

濡れる体
だっけ...

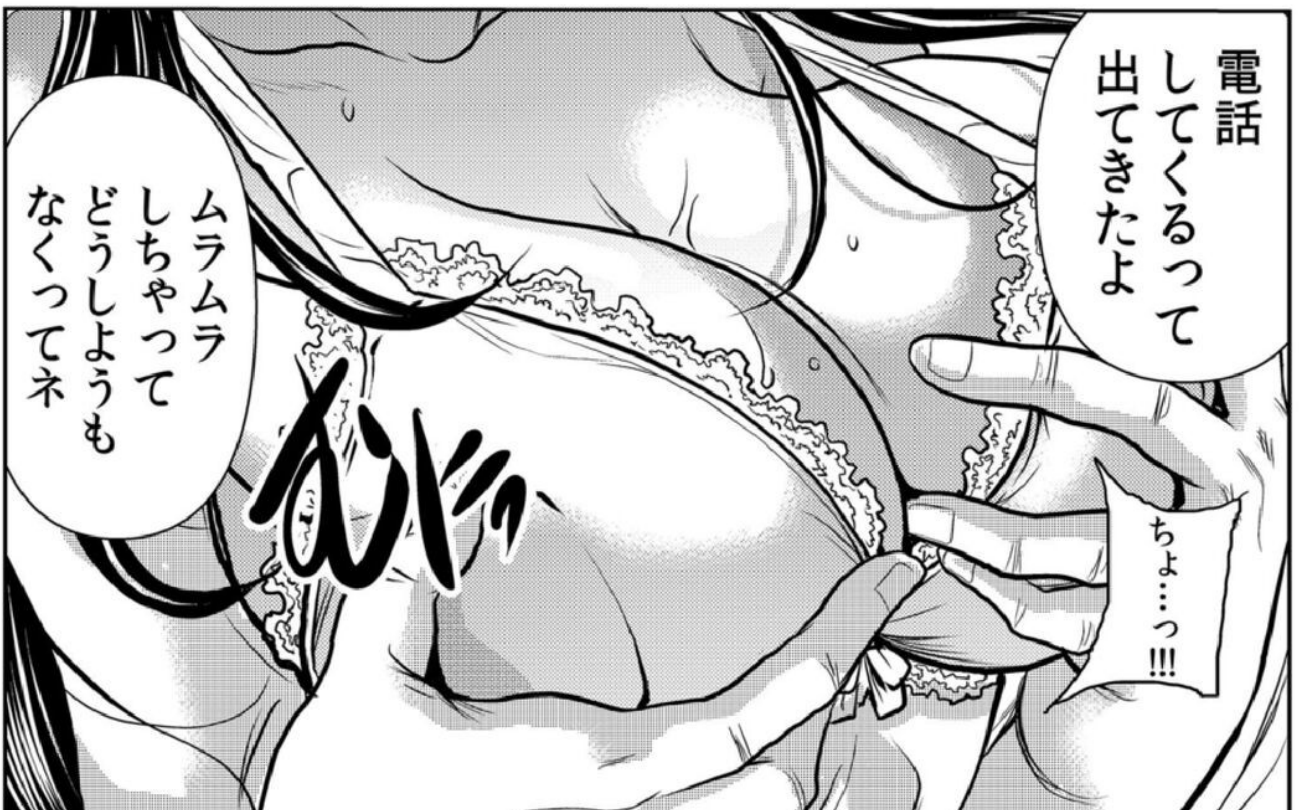


な…っ
ロベルト…ッ

な…なに
してるの!?
タケル君は!?



!!



電話
してくるって
出てきたよ

ムラムラ
しちゃって
どうしようも
なくってネ

ちよ…っ!!!



あうっ!!



ま...まっつて
今はダメよ

バレたら
どうするの...



まっつて...

ま...

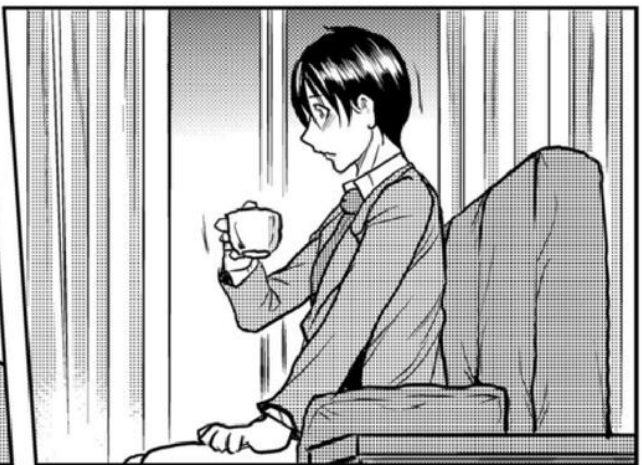


ん...



ん...

大丈夫だよ
それなら
それでネ...





気持ちいいんだね
ママさん



乳首
ビンビンだよ？



ああ

はあ

あ



今タケル君は
ママさんの
着替えを
想像して…

興奮してるんじゃないかな…？



あぁあ
あぁあ
あぁあ
あぁあ
あぁあ



んな...
こ...っ

そ...

ある
わ...け...



な...っ

なに
言...て...



オ●ニーとか

してるかも
しれないね



もしかしたら
扉の外で...

聞き耳を
立ててるかもね...





ちが…

ちが…っ



あんな

あんな

あんな

あんな

あんな

あんな

あんな



とんでもない

ヘンタイだね



いいや
違わない

覗かれてるかも
しれないと
思ってる

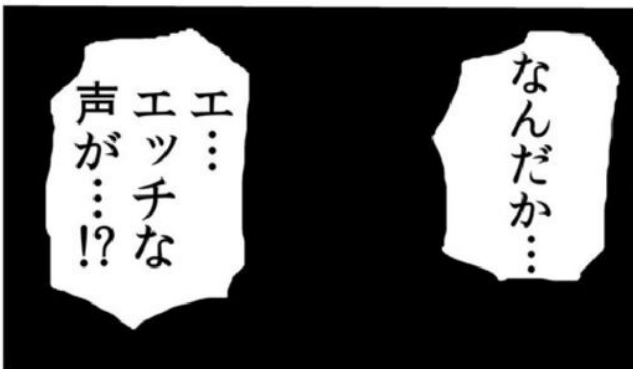
ママさんは
興奮してるん
だよ

あんな

あんな

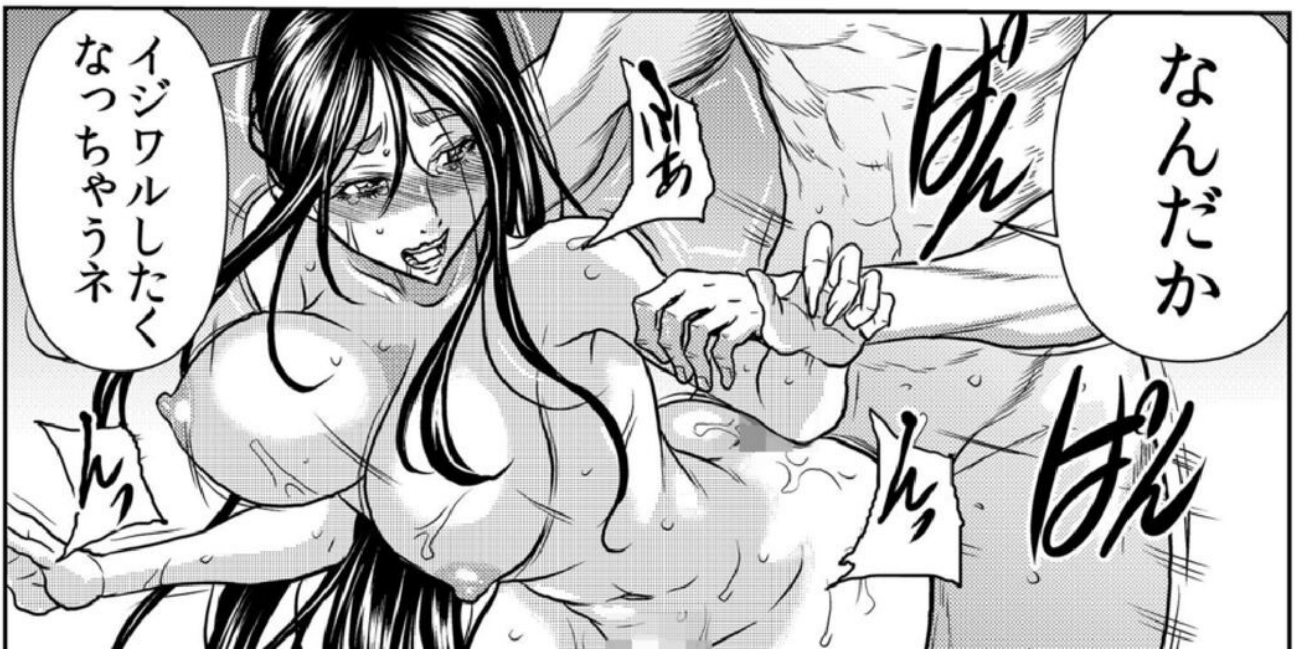
あんな

あんな











あう



え...っ



なに...?
なににするの...!?

ちよ...
ちよつと
待つて...



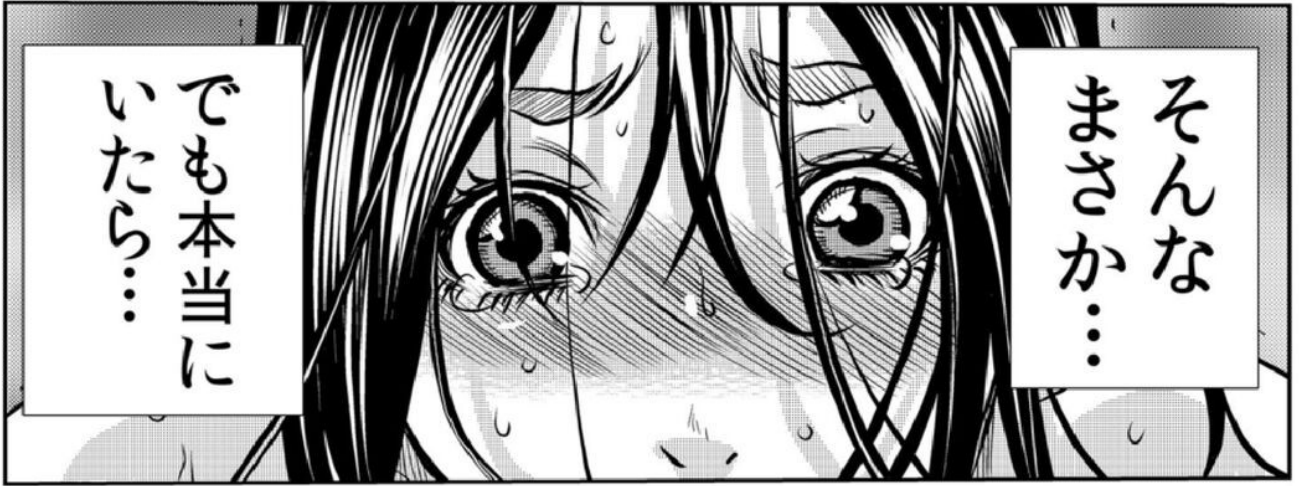
アソコの音まで
聞こえるんじゃないかな?

これだけ
近いと



さっき
言ったでしょ

タケル君が
扉の向こうに
いるかもって







タケル君
に...

怪しまれ...
るっ...



お願い
だから...

もう...
戻ら...
ない...と



あー

あー

ん

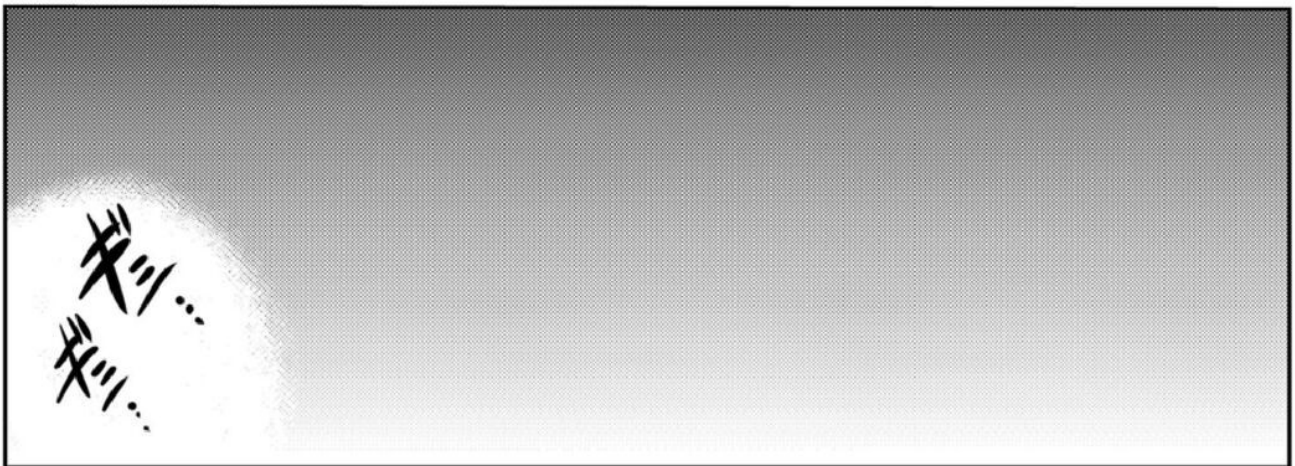
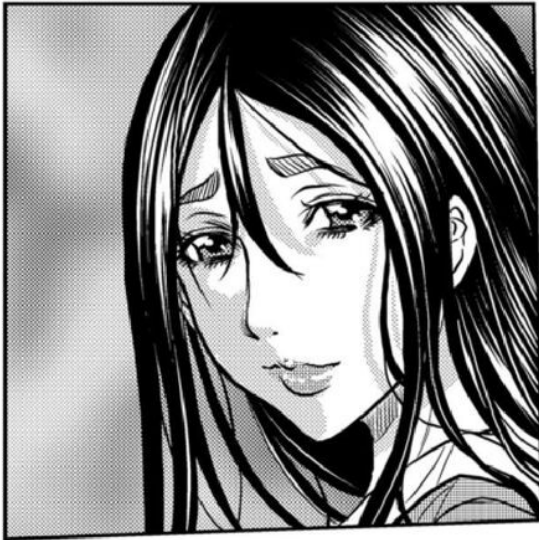
あー

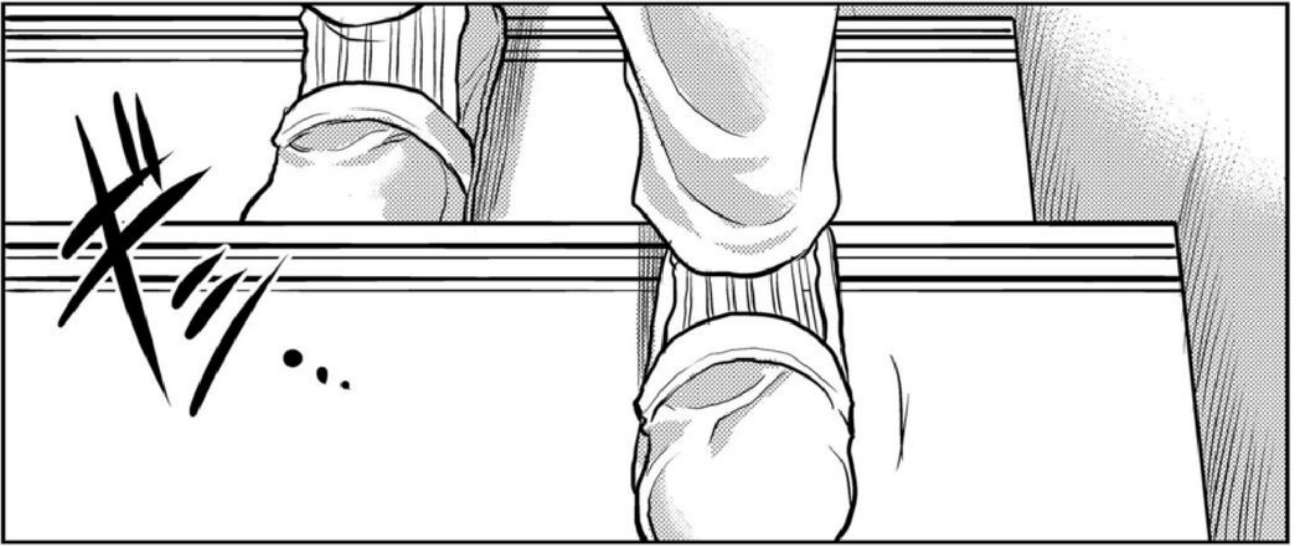
あー

あー











ロ…

やあ

ロベルト
さん…!!

タケル君



そ…

…
そうですか



ママさんは
体調が良くない
みたいで

眠って
しまったよ



…
…
…

タケル君

ひとつ
いいかい?







君と話せて
良かったよ

タケル君



帰ったほうが
いい

もう

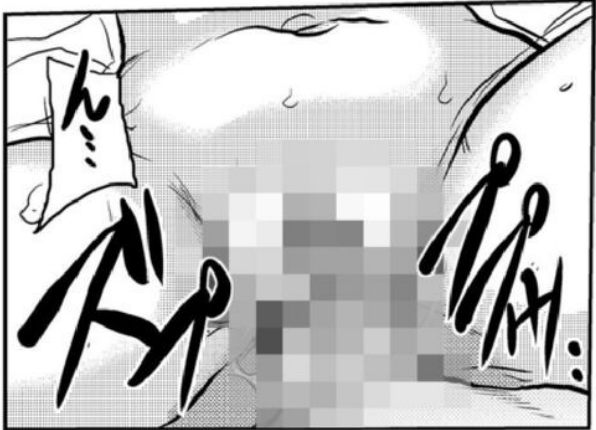


ロベルト
さん…

あなたも…



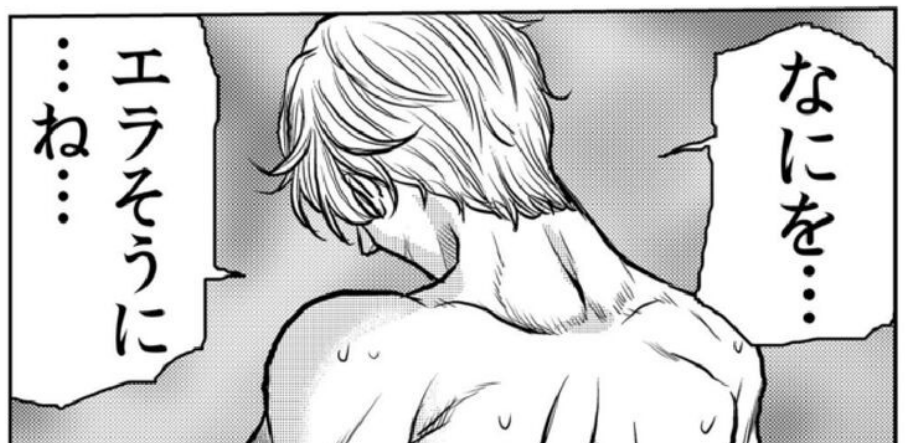
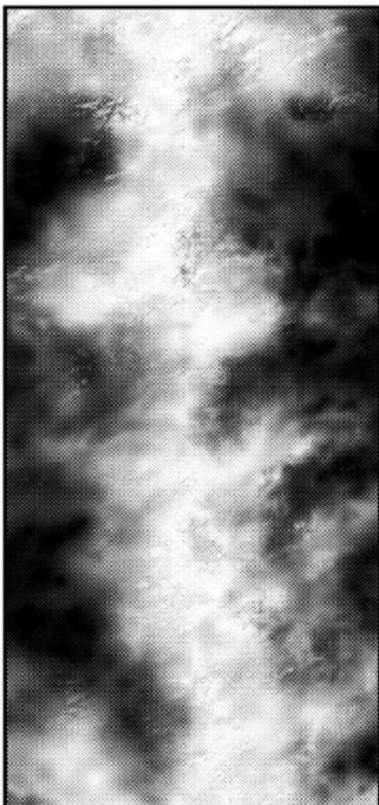


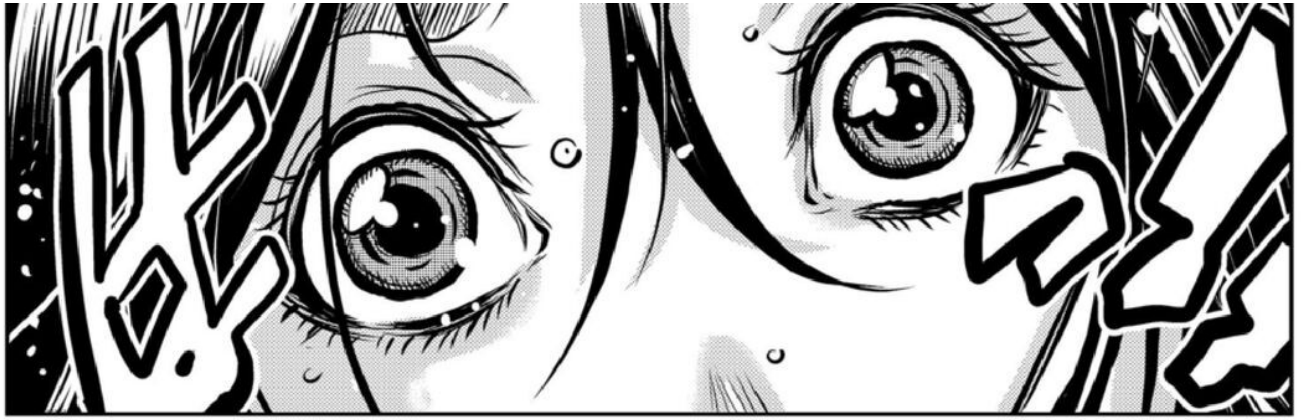


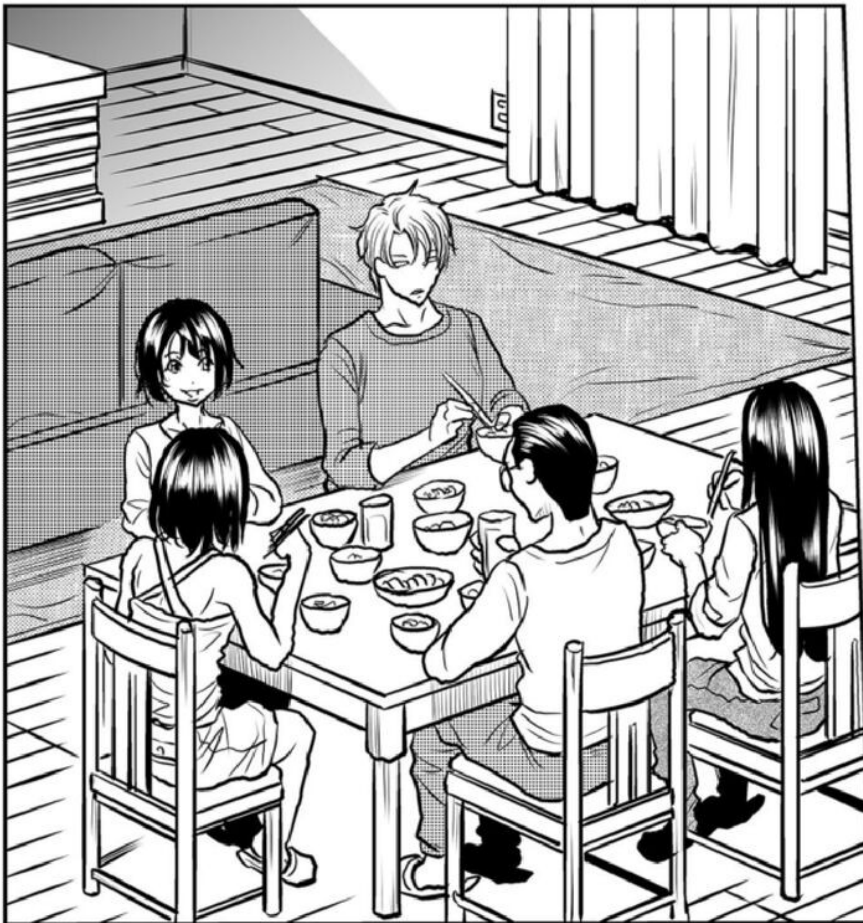




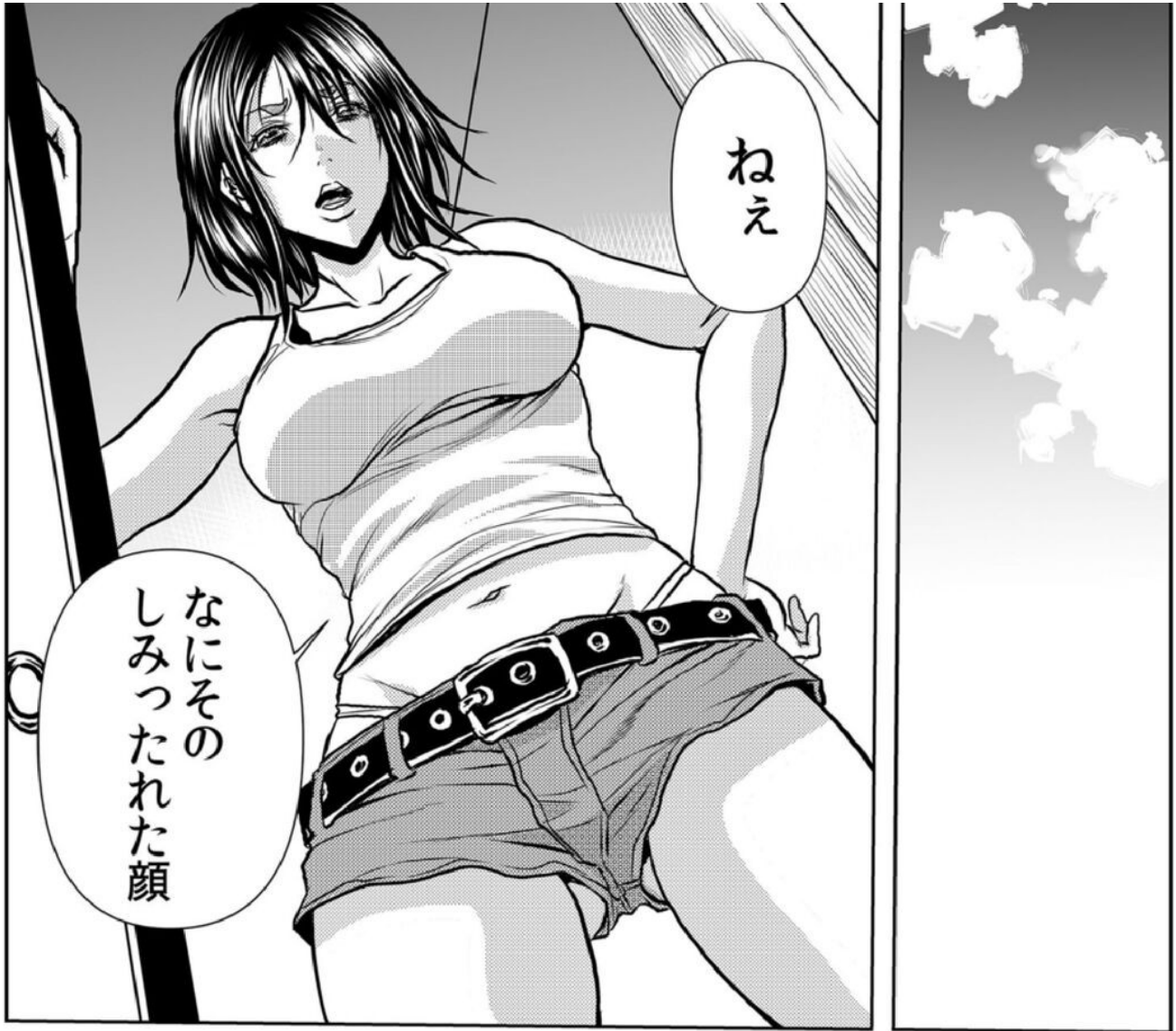


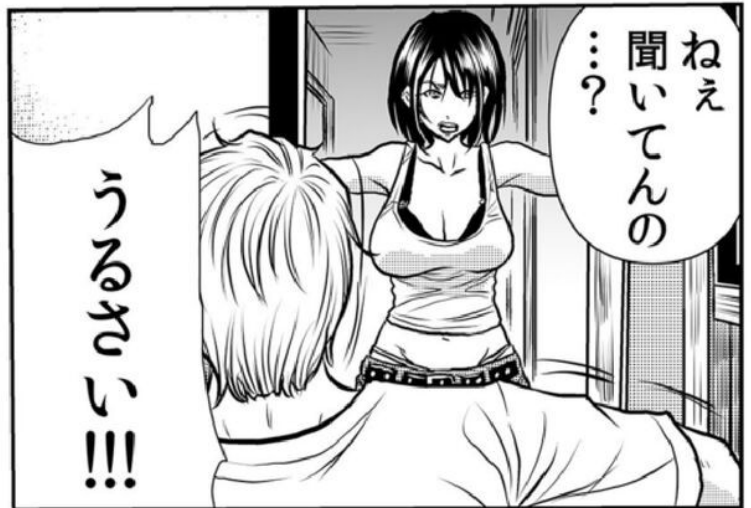










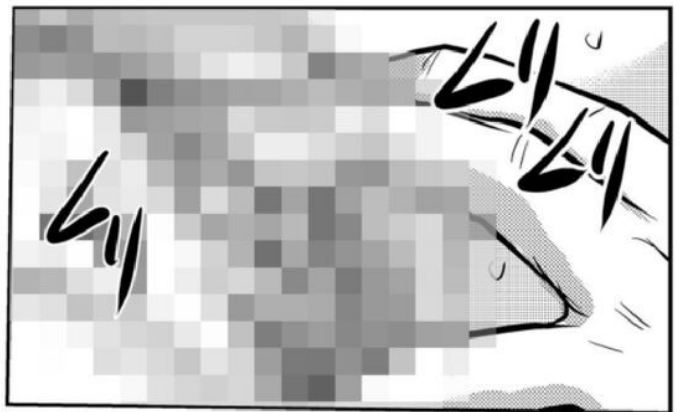


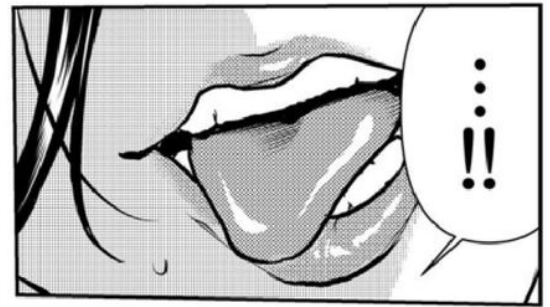
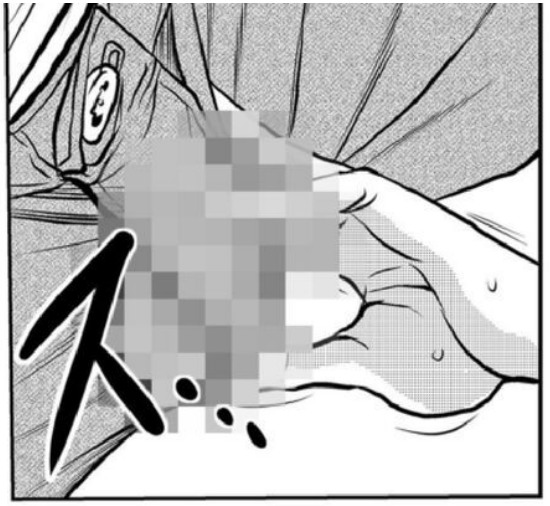




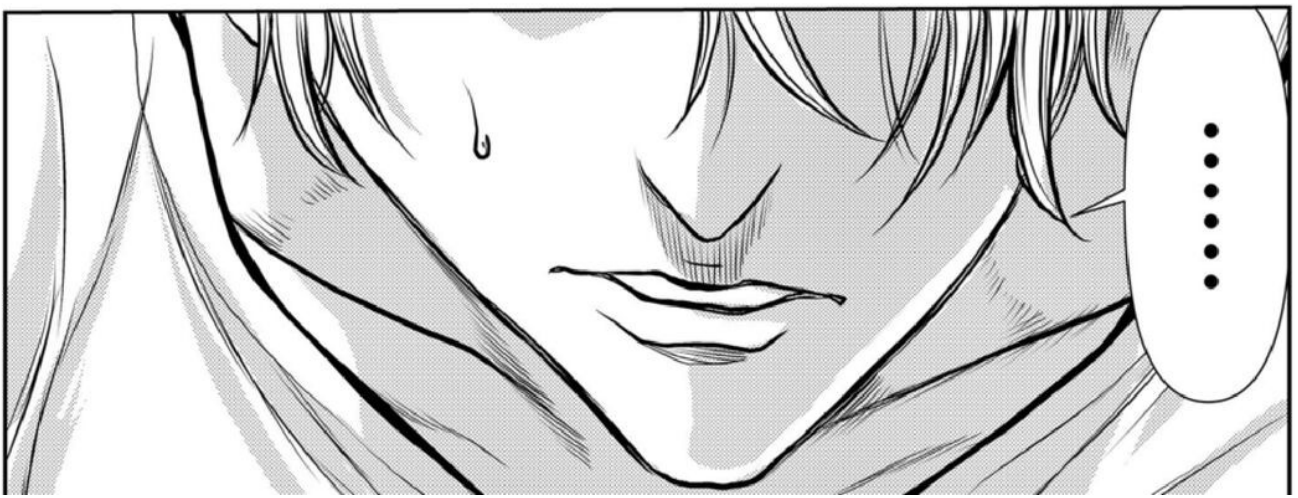














なに？

どうしたの？



.....



.....



ここまできて
やめるなんて

言わないよね？

あゝ

ああ..





はっ

かっ



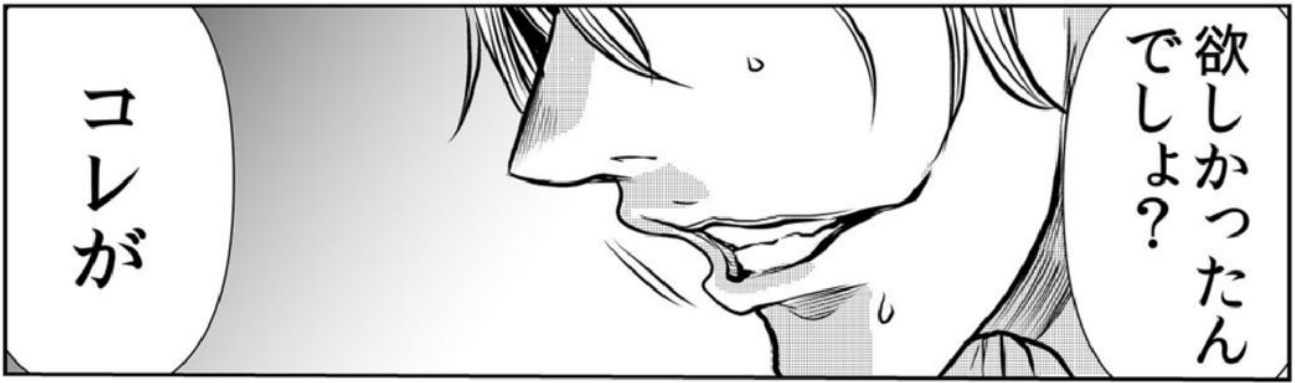
はっ

かっ



ちよっ
まっ

いきなり
すっ







アタシの
マ●コと
お姉ちゃんのと...

どっちが
気持ちイイ?



.....つ



くだらない
ことを
聞くね...

ねえどつち?
答えてよ



.....

...ママさん
だよ



フフ…

カッ

フフ…フ…



アタシのほうがいってなるまで…

犯されてあげる♡

カッ



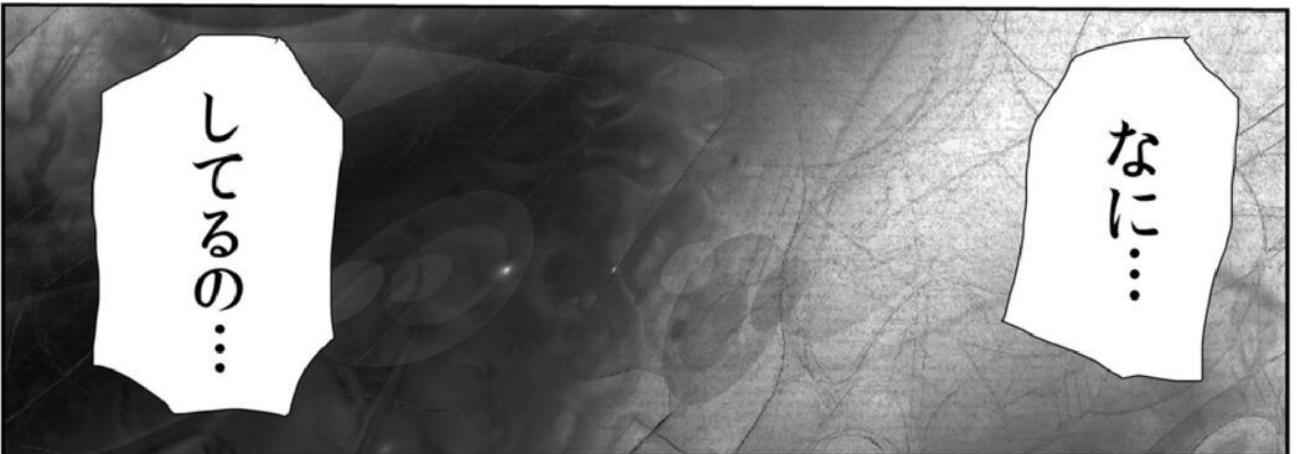
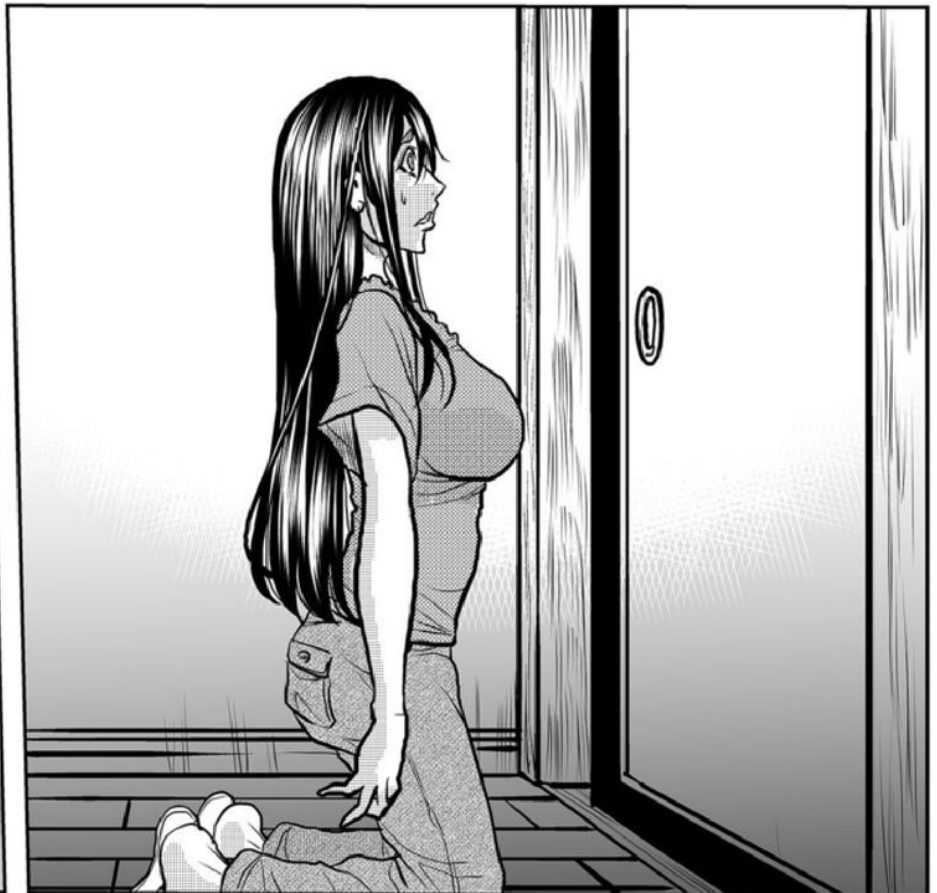
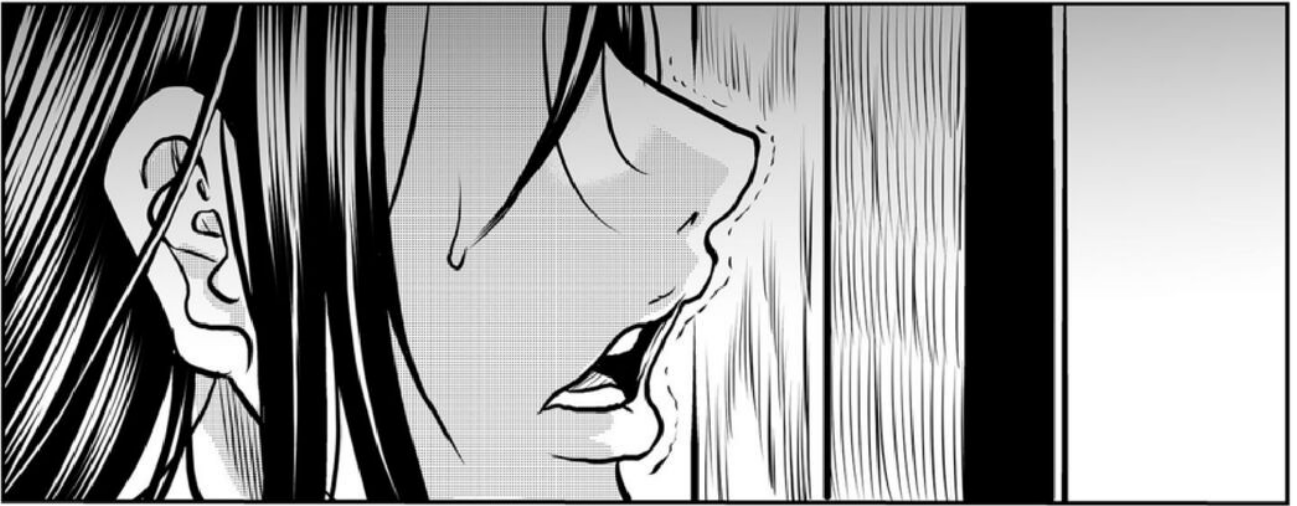
ほんといいわアンタ…

じゃあ…

カッ







～作品介绍～

これ以上触られたら腰動いちやうっ



生意気ギャルが
 従兄の
アレ
 に
 堕ちるまで…

だめっ激しく
 突かれたら
 またイクッ

De

生意気ギャルが従兄の
アレに堕ちるまで…
 「だめっ激しく突かれたら…またイクッ」

著：De

乳～イキ
 できるわけ
 ないだらうが

モみぢい



恥辱、凌辱、調教責めまくり!

著者：断華ナオキ

©2021 断華ナオキ

発行所：STDパブリッシング

この物語はフィクションです。登場する人物・団体・名称等は架空であり、
実在のものとは関係ありません。

本作品の無断複写・複製・転写を禁じます。